

(危険猟法許可申請書の記載方法)

1. 危険猟法の種類欄には、使用する劇薬等の名称（麻酔等の場合は主成分を明示すること）を記入し、例えば麻酔銃、吹き矢等の構図等、それを使用する方法を示す図面を添付すること。
2. 目的欄には「学研究（生態調査）」、「管理（被害防止）」「管理（数の調整）」「保護（傷病鳥獣）」等、捕獲等をする事由を記載すること。
3. 区域欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入し、捕獲の場所を明らかにした縮尺 1:50,000 以上の地形図を添付すること。
4. 研究の事項及び方法欄には、学術研究を目的として捕獲等又は採取等を使用とする場合にあっては研究の事項及び方法について、詳細に記入すること。
5. 危害防止のための措置欄には、人の身体、生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置（方法等の工夫など）を具体的に記入する。
6. この申請書には、捕獲目的、方法、捕獲後の処置等を記述した文書等及び捕獲等をする事由を証する書面を添付すること。
7. 用紙のサイズは日本工業規格 A 4 版とすること。